

日和に住んでいるオオサンショウウオの調子はどうでしょうか？

もっと詳細な調査がないと何とも言えないですが、例えば今回捕獲した個体は去年捕獲したのと同じ個体なんです。そして去年の体重が2.8kgに対し今年は2.1kgと約700g痩せて、少し背骨が浮き出ているのがわかりました。これがこの個体だけのことかもしれませんが、川を見るとオオサンショウウオが住むには魚が少ないと感じました。

川の環境が変わってきている、ということでしょうか？

いま梅雨入りしてますが雨があまり降りませんよね。一方ゲリラ豪雨は増え、川が鉄砲水になることがあります。これは地球全体としての温暖化の影響で川の環境も変わってきているということです。この大きな環境変化に対して川岸をコンクリートで固めたりすると、オオサンショウウオの隠れ場所がなくなったり、遡上できなくなります。そこで“魚道”や“オオサンショウウオの登り道”を設けるような保全対策を行う必要があります。

子どもたちとのオオサンショウウオや環境についての学びは、大切なことなんです

そうなんです。知ってもらうのはとても大切です。子どもたちに知ってもらうこと、ご家庭でその話をしてもらうこと、地域の人を知ってもらうこと。みんなでこれからの環境について、人のためだけでなく、もう一步、川に住むものたちを含めた環境について考えてもらうことができたらと思います。

日和の川の環境も変わり、そこに住む生物にも当然影響があるということをお知らせしていただきました。瑞穂ハンザケ自然館には先日新聞やテレビでも報道がありましたが青いカエル（ほんとに青かったです）の展示があったり、ナイトミュージアムや観察会が開催されています。ぜひご来場ください。

公民館の本のこと

本っていいですね。心も時間の使い方も豊かになります。もっと公民館の本を利用いただけたらと思ひまして、ぼくと事務員の吉野さんから読んだ本のオススメをさせてください。公民館のロビーに『旅する本』というコーナーを作ってみました。図書館の本が旅するように、たくさんの人に渡ってほしいと思います。



中学校の国語の教科書に吉本ばなな著の『TSUGUMI』のひと場面が掲載されていたのがきっかけで図書館で本を借りて読みました。吉本作品の2冊目として大学生のころ読んだのが『キッチン』でした。20年ぶりに、また少し、元気になりました。



宇宙はそれを何と呼ぶ？

天体観測イベントで月を見たのど改めて調べてみました！

月には場所ごとに名前があるそうで、その名前がなんとモロマンチック... 仮りえは

- 静かな海
- 眠りの沼
- 夢の海
- 霞の入江
- 忘却の湖
- 風の島

見ていたあの場所は風の島だったのかな... なんて...

宇宙人がいたら日本という場所も変わった名前では呼ばれているかも？

作:よしのまめ



令和8年6月22日 第271号 文責:湯浅

日和公民館 だより (6月号)

初夏のグラウンドゴルフ大会、 みんなでいい汗かきました！！

今月号の公民館だよりの題字とイラストは、河内十和子さん、太一さんの姉弟が書いてくれました。日和にちょくちょく遊びに来られるそうで、写真もヒワココであったしめ縄体験のときのものです。笑顔最高ですね！
お話も聞いてます。 (おかあさんそっくり！)

- ① いま頑張っていることがあれば教えてください
 - ダンス、ドラム (とわこ)
 - リレー、サッカー、野球 (たいち)
- ② 日和のどんなところが好きですか？
 - 日和のみんながやさしいから好き (とわこ)
 - 田んぼのお仕事が好き (たいち)

日和のじじとばばの家について遊ぶことが楽しみだそうです！





グラウンドゴルフのこと

年に2回、初夏と秋に計画する館長杯グラウンドゴルフ大会。今回から初夏の館長杯について、より幅広い地域での交流を目的に日貫公民館との合同開催としました。参加者は日貫・日和地区から総勢33名。真剣な眼差しと大きな笑顔がある大会となりました。

〔男性の部〕おめでとうございます！

優勝 寺本 幸長さん（山根谷）60打
準優勝 寺本 和人さん（中日和）60打
第三位 田原 正幸さん（簾） 60打

〔女性の部〕おめでとうございます！

優勝 小笠原 代釐子さん（花の木）65打
準優勝 右田 久美子さん（山根谷）68打
第三位 田原 由美子さん（簾） 68打

館長杯グラウンドゴルフ大会の開催に際し、いつも日和グラウンドゴルフ同好会に協力をいただいています。特にぼくはグラウンドゴルフをプレーしたことがなかったため、同好会会長の高畑繁昭さんには教わる時間をたくさんとっていただいています。そのなかで「湯浅くん、面白いんよ」と話してくれるときがたくさんあって、本当に面白そうにされるんです。というわけで、あらためてグラウンドゴルフについてお聞きしました。



高畑さんは何年前くらいにグラウンドゴルフを始められたんですか？

平成15、6年ころだったかな、日和で先輩たちが先にやりだしていたんですが、そこから誘われて始めました。もう二十数年になりますね。そこからはおもしろかったですよ。入らなかったものが入るようになる。歩くことも楽しくなりますよ。

グラウンドゴルフの、ここが面白いと感じられてるところを教えてください

的があって、思ったところにまあまあ玉が近づいたときは「やったで！」となるし、そういうときは順位も良かったりします。逆に打ちようによってはほとんどもないところに飛んでいくけえなあ、、、一番長いホールが50mだけど、60mも65mも歩くことだってある（笑）同じように打つんだが、毎回違う。これも面白い。あと、やっぱり“個人競技”という面白さがあると思います。自分がやった結果なので練習した分上達を感じるし、諦めがつくことだってある。練習が好きなメンバーも多いから切磋琢磨もあります。



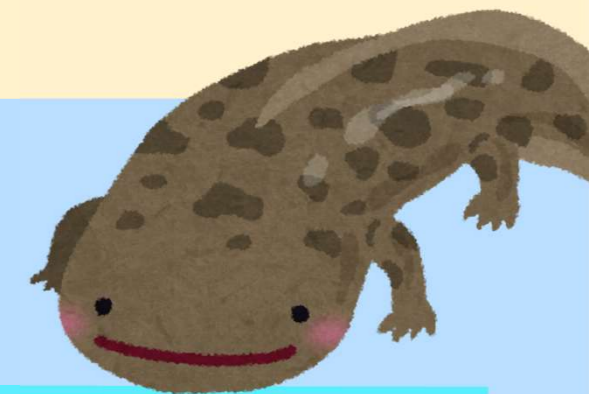
逆に、グラウンドゴルフのここが難しいと感じられてるところってありますか？

うーん。でもやっぱりうまくいかないことも自分次第なので、、、難しいと感じてる場所は無いのかもしれませんが。続けていくと親睦も深まるし、楽しいことが多いと感じています。

あらためて、グラウンドゴルフってお勧めですか？

グラウンドゴルフは誰でもできるスポーツ。全国でもたくさんの方がやられています。ぜひやられてみて、自分の趣味に合えばいいなと思います。好きなことだから長く続けし、健康にもなる。趣味と健康。生活にとってもいいと思います。

グラウンドゴルフは90歳を超えても楽しくプレーされてる方がたくさんおられます。球技大会や館長杯などの行事や日和グラウンドゴルフ同好会など、日和のなかでもとても身近にある「趣味と健康」をセットで楽しめる生活。まだの方は、ぜひ一度ご参加いただければと思います。



オオサンショウウオのこと

6月17日、晴天のもと矢上小学校3年生の児童のみなさんと日和川の下流と湯船谷川にて「ハンザケ観察会」を行いました。田所にある瑞穂ハンザケ自然館の協力のもと1頭のオオサンショウウオを

採取し、現地での計測の見学や、公民館でオオサンショウウオについてのお話を聞き、児童からはたくさんの質問がありました。（見学会の実施に際して場所の提供や除草など日和の方にご協力いただきありがとうございました。）



2回目の登場！

今年も観察会が終わった後、学芸員の田口さんにオオサンショウウオの気になったところをお聞きしました。（田口さん本当に何でも教えてください。自然館に行ったら『日和から来たよ』と声をかけてみてください）

“オオサンショウウオは綺麗な水の場所にいる”ってほんとですか？

“川の綺麗さ”についての明確な境は難しいですが、確かに綺麗な場所のほうが健康な個体です。汚染された排水が多くある場合は、目が濁っているオオサンショウウオが多く見つかることもあり、体調に不安のある例が観察されているんです。